

- 来院時間によって結果までの待ち時間や誘発の流れが異なります。
ご注意ください。

採血後の待ち時間は表の通りとなります。

| 曜日 | 当日結果 | 翌日結果 |
|------|------------------------------|----------------------------|
| 月水木 | 17:30までの採血実施は 約60～80分後の結果 | 17:31以降の採血実施は 翌日10時頃の結果 |
| 火金土祝 | 採血から約60～80分後の結果 | - |

●ホルモン値採血の重要性

採卵周期の月経2・3日目にFSH・LH・E2の採血をする目的は、その周期の卵巣機能を判断するためです。それぞれの方に合った排卵誘発方法を選択し、無駄な薬を避けるために重要な検査になります。

●採血項目数について

2項目 (FSHとE2) 4,400円(税別)

3項目 (FSHとLHとE2) 6,600円(税別) ★推奨

があります。これまで、LHは変動性が少ないためこれまで採卵毎の実施は不要と考えていましたが、未成熟卵の原因になることや、胚盤胞未達成の際の改善につなげられることから、正しい状態を把握するために採卵毎の実施を推奨することといたします。

●LHサージ誘起の選択基準について

詳細は以下のURL・右のQRコードより、PDFをご参照ください。

【URL】

<https://www.haramedical.or.jp/download/pdf/LHChoices.pdf>

LHサージ誘起
QRコード



●タイムラプスを用いた培養について

詳細は以下のURL・右のQRコードより、PDFをご参照ください。

【URL】

<https://www.haramedical.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2017/02/TIME-LAPSE.pdf>

タイムラプスを用いた培養
QRコード



タイムラプスを用いた培養を希望される場合は、上記URLまたは右記QRコードの申込書にご記入の上で受付にご提出ください。